

# 御太助.net のインストールについて

ここでは、御太助.net のインストール手順、御太助.net のインストールに関するよくあるお問い合わせ等をご説明致します。

- 御太助.net のインストール概要
- 御太助.net のインストール手順
  - ・御太助.net がインストールされていないパソコンへのインストール手順（新規）
  - ・御太助.net がインストールされているパソコンへのインストール手順（更新）
- よくあるお問い合わせ
  - ・更新のチェックを行うと「現在バージョン更新は使用できません。時間を空けてから再度選択してください。」とメッセージが表示され、バージョンアップができない。
  - ・クライアントの御太助の起動時に「サーバーが見つかりません。SQLServer を現在の設定から変更しますか？」とメッセージが表示される。

## ●御太助.net のインストール概要

御太助.net では、ご使用のOSが Windows7 以前と Windows8 以降とで使用する SQL Server のバージョンが異なります。

Windows10 では、動作を保証する SQL Server のバージョンを 2012 SP2 以降としています。

御太助.net を Windows10 で使用するにあたっては、SQL Server のバージョンを Windows10 で動作が保証されているものにアップデートする必要があります。

既にインストール済みの御太助.net のバージョンと、これからインストールを行う御太助.net のバージョンが同じ場合では、SQL Server のインストールは行いません。

その場合は、御太助.net のプログラムをアンインストールしてから、再度インストールを行うことで SQL Server のインストールが可能となります。

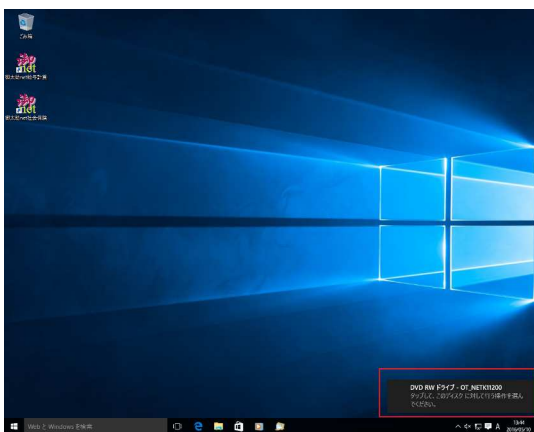
## ●御太助.net のインストール手順

### ●御太助.net がインストールされていないパソコンへのインストール手順（新規）

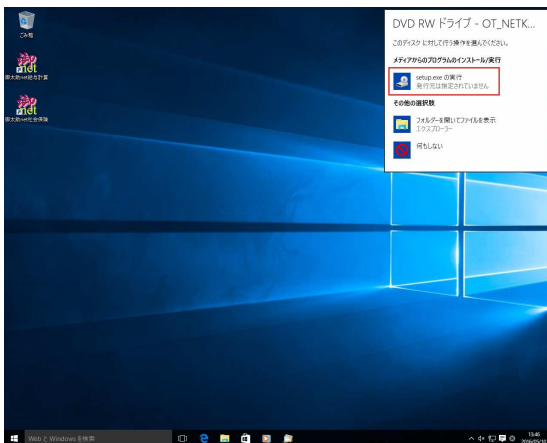
下記手順は.net 給与計算を例にご説明しています。.net 社会保険をインストールする場合は、適宜読み替えてください。

**※ご注意** インストール前に必ずバックアップを行ってください。

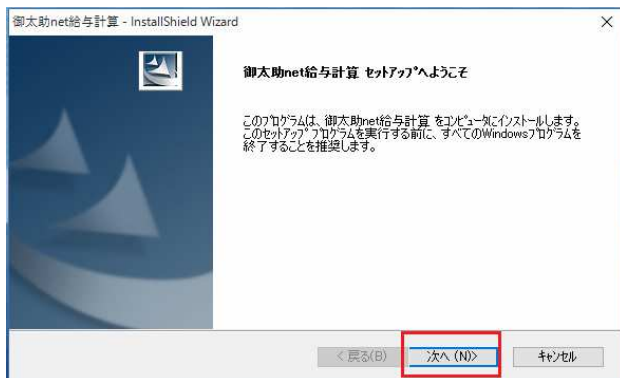
1. 御太助.net の最新バージョンのインストールディスクをセットします。
2. 画面右下に表示された「タップしてこのディスクに対して行う操作を選んでください。」をクリックします。



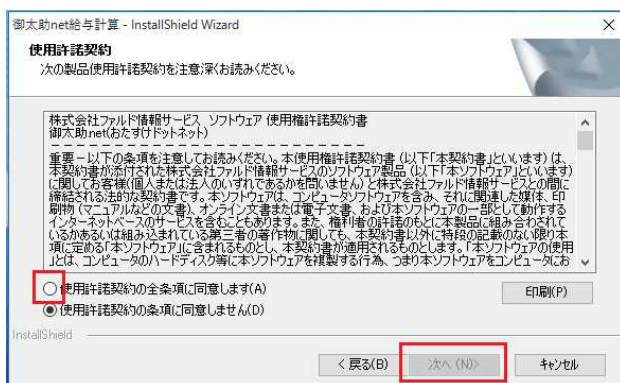
3. 画面右上に表示されたメニューの「Setup を実行」をクリックします。  
ユーザーアカウント制御画面が表示されたら「はい」をクリックします。



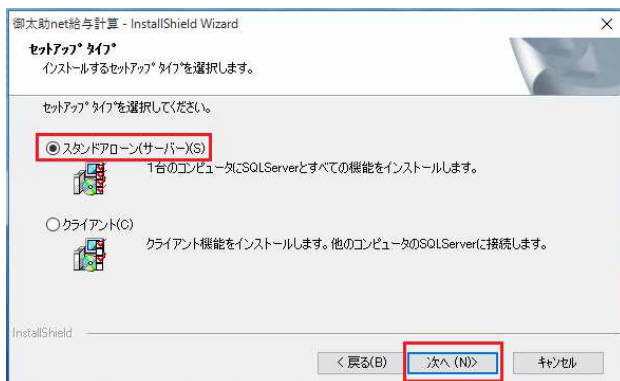
4. 「御太助.net 給与計算セットアップへようこそ」画面が表示されたら、  
「次へ」をクリックしてください。



5. 使用許諾契約画面が表示されたら、「使用許諾契約の全条項に同意します」にチェックを入れ、「次へ」ボタンをクリックします。



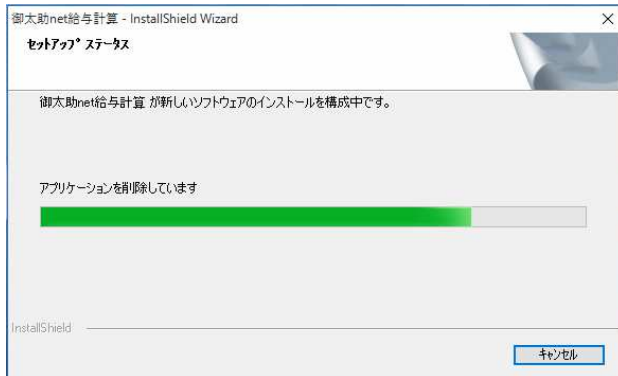
6. セットアップタイプの画面が表示されたら、「スタンドアロン (サーバー)」に  
チェックをいれ、「次へ」をクリックします。



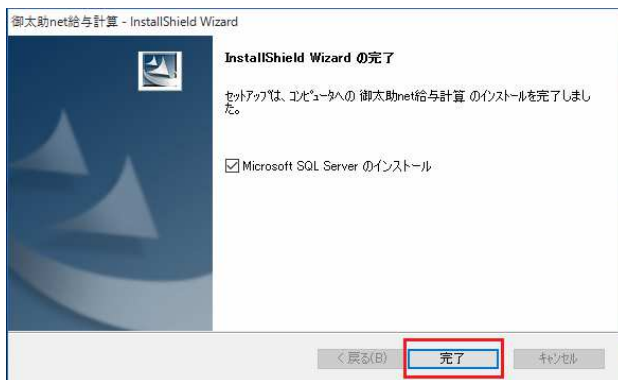
7. インストール先の選択画面が表示されたら「次へ」ボタンをクリックします。

8. ファイルコピーの開始画面が表示されたら「次へ」ボタンをクリックします。

9. セットアップステータス画面が表示されます。

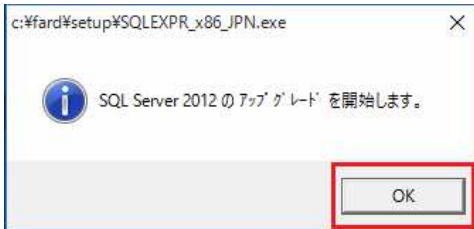


10. 「InstallShield Wizard の完了」の画面が表示されたら、「完了」をクリックします。



1 1. 「SQLServer2012 のアップグレードを開始します」画面が表示されたら、

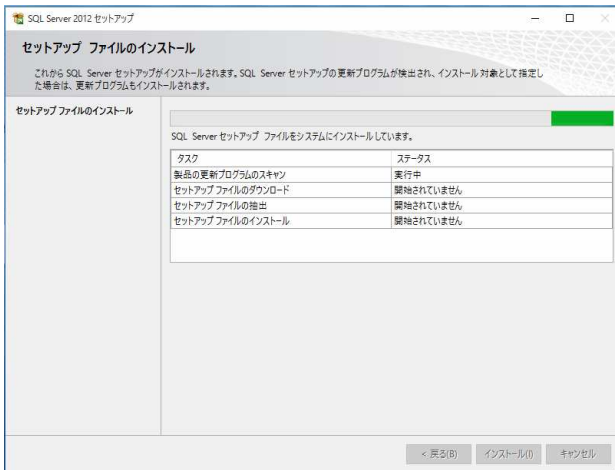
「OK」をクリックします。



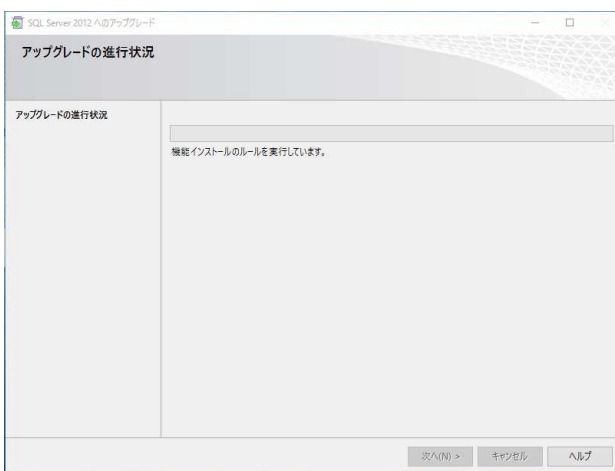
※すでに SQLServer2012 (SP2) がインストールされている場合は、

「1 2」～「1 3」の画面は表示されません。「1 4」の画面が表示されるまで待ちます。

1 2. 「セットアップファイルのインストール」画面が表示されます。



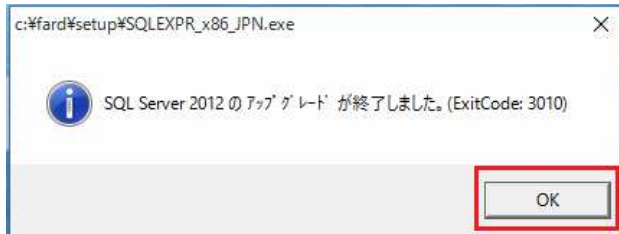
1 3. 「アップグレードの進行状況」画面が表示されます。



1 4. 「SQLServer2012 のアップグレードが終了しました。」画面が表示されたら、

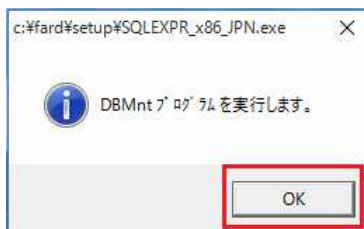
「OK」をクリックします。

次の画面が表示されるまでしばらく待ちます。



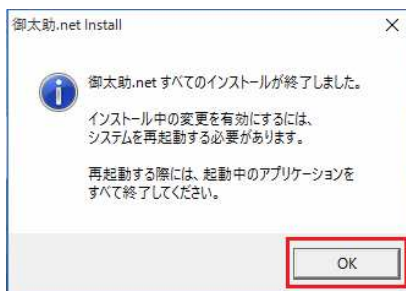
1 5. 「DBMntプログラムを実行します。」画面が表示されたら、「OK」をクリックします。

「データベース構築中」が表示されるので、「16」の画面が表示されるまで待ちます。



1 6. 「御太助.net すべてのインストールが終了しました。」の画面が表示されたら、

「OK」をクリックします。



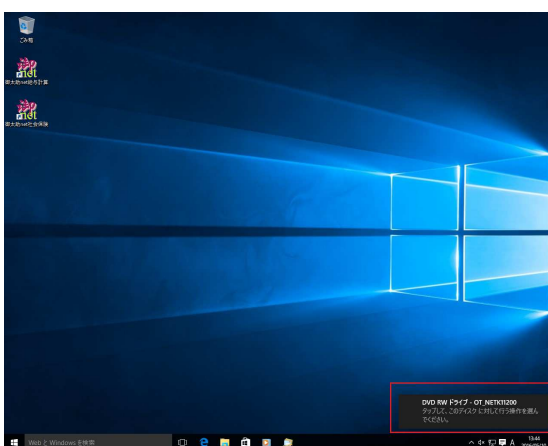
以上でインストールは終了です。

## ●御太助.net がインストールされているパソコンへのインストール手順（更新）

下記手順は.net 給与計算を例にご説明しています。.net 社会保険をインストールする場合は、適宜読み替えてください。

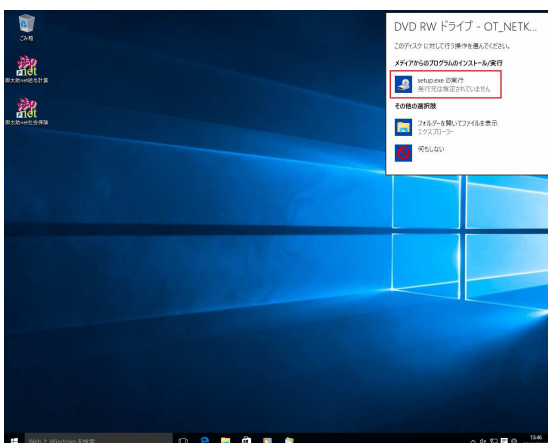
※ご注意 インストール前に必ずバックアップを行ってください。

1. 御太助.net の最新バージョンのインストールディスクをセットします。
2. 「タップしてこのディスクに対して行う操作を選んでください。」をクリックします。



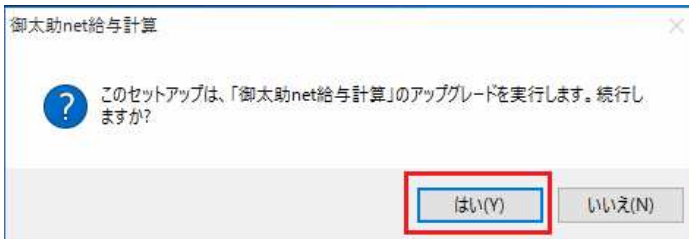
3. 「Setup を実行」をクリックします。

ユーザーアカウント制御画面が表示されたら「はい」をクリックします。



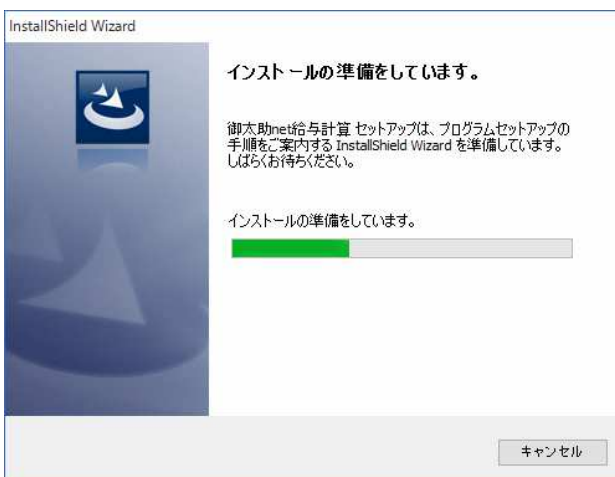
4. 「このセットアップは、「御太助.net 給与計算」のアップグレードを実行します。

続行しますか？」画面が表示されたら、「はい」をクリックします。



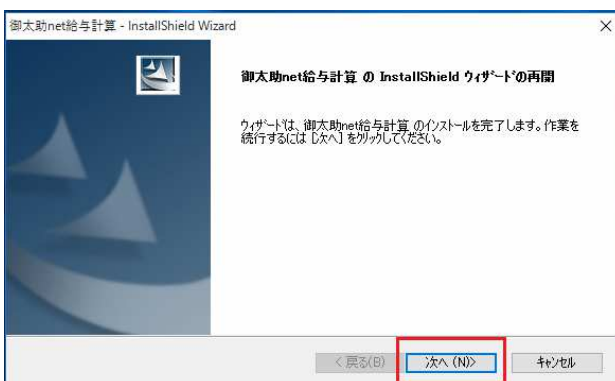
5. 「インストールの準備をしています。」の画面が表示されます。

ここで10分~20分くらいお時間がかかることがあります。



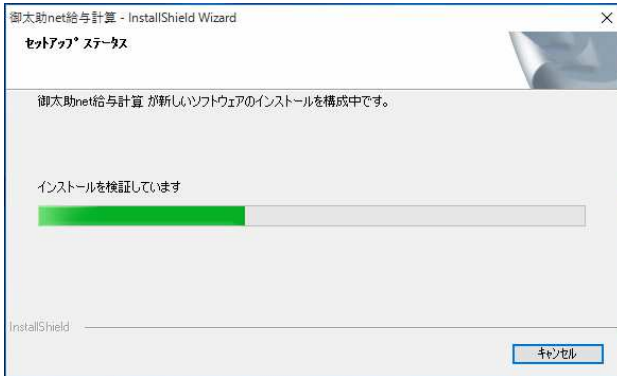
6. 「御太助.net 給与計算の InstallShield ウィザードの再開」画面が表示されます。

「次へ」をクリックします。

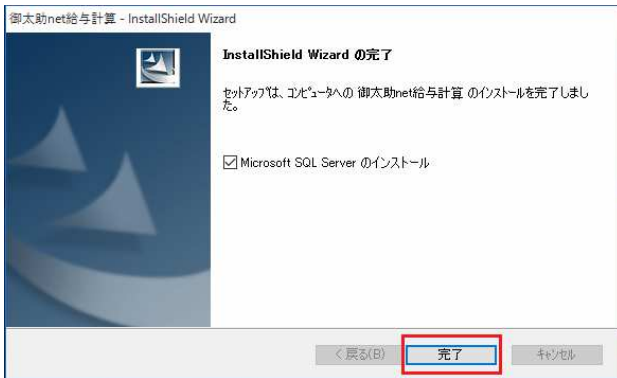




7. 「セットアップステータス」の画面が表示されます。



8. 「InstallShield Wizard の完了」の画面が表示されたら、「完了」をクリックします。



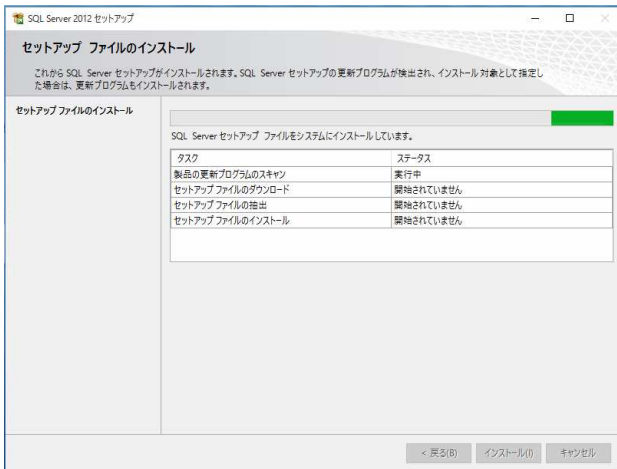
9. 「SQLServer2012 のアップグレードを開始します」画面が表示されたら、「OK」をクリックします。



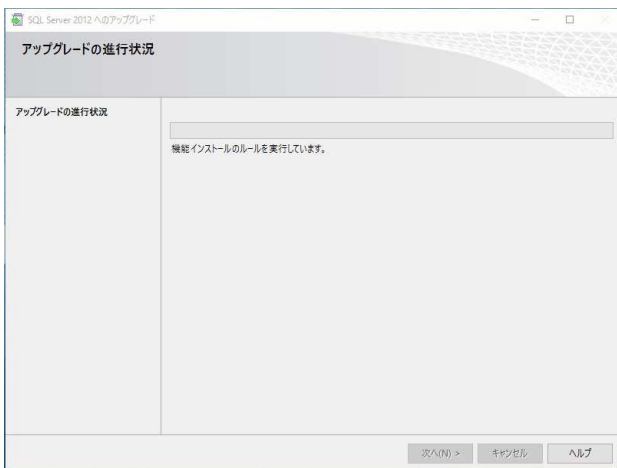
※すでに SQLServer2012 (SP2) がインストールされている場合は、

「10」～「11」の画面は表示されません。「12」の画面が表示されるまで待ちます。

10. 「セットアップファイルのインストール」画面が表示されます。



11. 「アップグレードの進行状況」画面が表示されます。



12. 「SQLServer2012 のアップグレードが終了しました。」画面が表示されたら、

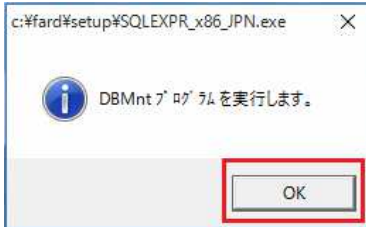
「OK」をクリックします。

「13」の画面が表示されるまで待ちます。



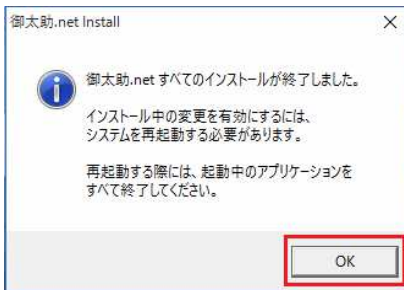
1 3. 「DBMntプログラムを実行します。」画面が表示されたら、「OK」をクリックします。

「データベース構築中」が表示されるので、「14」の画面が表示されるまで待ちます。



1 4. 「御太助.net すべてのインストールが終了しました。」の画面が表示されたら、

「OK」をクリックします。



以上でインストールは終了です。

## ●よくあるお問い合わせ

- 更新のチェックを行うと「現在バージョン更新は使用できません。時間を空けてから再度選択してください。」とメッセージが表示され、バージョンアップができない。

アップグレードを行うことにより、「Microsoft Visual J#」が正常に動作しなくなり、ダウンロードした更新ファイル「DISK2.Zip」が解凍されない場合があります。その場合は、下記手順によりバージョン更新を行ってください。

### 対処手順

1. 「現在バージョン更新は使用できません。時間を空けてから再度選択してください。」のメッセージが表示されたら、「終了」をクリックして画面を閉じます。
3. 御太助.net のバックアップを行います。
4. バックアップが終了したら、御太助.net を終了します。
5. デスクトップ画面左下の「スタート」を右クリックし、表示したメニューの「エクスプローラ」をクリックします。
6. エクスプローラの画面が表示されたら、C:¥FARD¥setup を開きます。
7. C:¥FARD¥setup の中に「DISK2.zip」があることを確認します。  
(.net 給与計算の場合、.net 社会保険の場合は「DISK1.zip」です。)
8. 「DISK2.Zip」の上で右クリックし、表示されたメニューの「すべて展開」をクリックします。
9. 「圧縮 (ZIP 形式) フォルダー展開」画面が表示されたら、「展開」をクリックします。
10. C:¥FARD¥setup の中に 「DISK2」フォルダが作成されるので開きます。
11. 「Disk2」フォルダを開いたら、「setup.exe」があることを確認します。
12. 「setup.exe」の上で右クリックし、表示したメニューの「開く」をクリックします。
13. インストールが始まります。
14. インストールが終了したら、「DISK2.Zip」と「Disk2」フォルダは、削除してください。

以上で終了です。

●クライアントの御太助.netの起動時に「サーバーが見つかりません。SQLSERVERを現在の設定から変更しますか？」とメッセージが表示される。

御太助.netがサーバーとしてインストールされているパソコンのWindowsファイアウォールにおいて、SQL Server 2012の通信を許可する設定がされていない可能性があります。  
下記手順により確認と設定を行ってください。

### メッセージの閉じ方

1. 「サーバーが見つかりません。SQLSERVERを現在の設定から変更しますか？」のメッセージが表示されたら、「いいえ」をクリックします。
2. 「SQLServerがアンインストールされたか、壊された可能性があります。復旧を試みる事ができますが、復旧しますか？」のメッセージが表示されたら、「いいえ」をクリックします。
3. 「痕跡を削除しますか？（現在のデータは完全に失われます。）※再インストールする為には、削除が必要です。」のメッセージが表示されたら、「いいえ」をクリックします。
4. メッセージが閉じます。  
続いてプログラムの確認を行います。下記に進んでください。

### プログラムの確認手順

1. 御太助.netがサーバーとしてインストールされているパソコンのデスクトップ画面左下にある「スタート」をクリックし、表示されたスタート画面の「すべてのアプリ」をクリックします。
2. 「Microsoft SQL Server 2012」の「SQL Server 構成マネージャ」をクリックします。
3. 「SQL Server Configuration Manager」が表示されたら、「SQL Server 2012のサービス」をクリックします。  
右画面に「SQL Server (FARD)」と「SQL Server Browser」があることを確認します。
4. 「sqlservr.exe」の場所を確認します。  
「SQL Server (FARD)」を右クリックして表示されたメニューの「プロパティ」を

クリックします。

5. 「プロパティ」画面表示されたら、「サービス」タブをクリックし、「バイナリパス」の場所を確認します。

「**”**」で囲まれた部分が「sqlservr.exe」の場所です。メモ等に控えてください。

クリックして「→」キーで移動すると右端まで見えます。

例：「C:¥Program Files (x86)¥Microsoft

SQLServer¥MSSQL11.FARD¥MSSQL¥Binn¥sqlservr.exe」と表示されます。

6. 確認後、画面はキャンセルしてください。
7. 次に「sqlbrowser.exe」の場所を確認します。

「SQL Server Browser」を右クリックして表示されたメニューの「プロパティ」をクリックします。

8. 「プロパティ」画面表示されたら、「サービス」タブをクリックし、「バイナリパス」の場所を確認します。

「**”**」で囲まれた部分が「sqlbrowser.exe」の場所です。メモ等に控えてください。

クリックして「→」キーで移動すると右端まで見えます。

例：「C:¥Program Files (x86)¥Microsoft SQL Server¥90¥Shared¥sqlbrowser.exe」と表示されます。

9. 確認後、画面はキャンセルしてください。

続いて Windows ファイアウォールによるプログラムの許可を行います。

下記に進んでください。

### **Windows ファイアウォールによるプログラムの許可手順**

1. 御太助.net がサーバーとしてインストールされているパソコンのデスクトップ画面左下にある「スタート」を右クリックし、表示したメニューの「コントロールパネル」をクリックします。
2. コントロールパネルが表示されたら、「システムとセキュリティ」をクリックし、表示された「Windows ファイアウォールによるプログラムの許可」をクリックします。
3. 「許可されたアプリ」の画面が表示されたら、「設定の変更」をクリックしてから、

「別のアプリの許可」をクリックします。

4. 「アプリの追加画面」が表示されたら、「参照」をクリックします。
  5. 「参照」の画面が表示されたら、上記「プログラムの確認」で控えた「バイナリパス」  
「sqlservr.exe」を選択後、「開く」をクリックします。
  6. 「アプリの追加画面」に戻ったら、「追加」をクリックします。  
(「既に例外の一覧にあります。」のメッセージが表示されたらすでに登録済み  
ですので、「OK」をクリックし、「アプリの追加画面」で「キャンセル」を  
クリックします。)
  7. 「許可されたアプリ」の画面が表示されたら、「SQL Server WindowsNT」が  
表示されているのを確認します。
  8. 上記「2」～「5」と同じ要領で、「sqlbrowser.exe」を追加します。
  9. 「許可されたアプリ」の画面が表示されたら、「SQL Browser Service」が  
表示されているのを確認します。
  10. 上記設定後、クライアントの御太助.net が起動できることを確認します。
- 以上で終了です。